

BCP維持管理研究会の活動

2015年7月24日(金)

特定非営利活動法人 **事業継続推進機構**(BCAO)
BCP維持管理研究会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

1. 活動メンバ（登録者32名）

2015.06.26現在

No,	氏名	No,	氏名	No,	氏名
1	副島 一也	13	白澤 健志	25	和田 修一
2	中谷 明男	14	菅谷 豊	26	清水 浩
3	田中 弘明	15	高桑歩美	27	中野 裕之
4	石綿 麻貴子	16	高橋 哲朗	28	鮎川 雅俊
5	内山 貴史	17	竹中 雅英	29	國貞 至
6	大木 幸久	18	告野 信輔	30	幡谷 剛
7	奥田 博史	19	橋本 一朗	31	久保 俊一郎
8	奥山 良一	20	平川 健一	32	玉置 千愛
9	小田 浩史	21	松下 浩基		
10	日下 太一	22	森 博和		
11	佐藤 栄治	23	山下 昌宏		
12	澤田 信人	24	吉田 善一郎		

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

<情報の共有>

※首都圏以外のメンバーも多いため、研究会の各種資料を容易に閲覧できるようにしている。



The image shows a screenshot of the OneDrive web interface. The top navigation bar includes the OneDrive logo and the text 'OneDrive'. On the left, there is a sidebar with navigation options: '検索' (Search), 'OneDrive', 'ファイル' (Files), '最近' (Recent), '写真' (Photos), '共有' (Shared), 'ごみ箱' (Recycle Bin), 'PC', and 'USER-PC'. The main content area displays a list of shared files, each with a blue icon and a title in red text. The titles are: '研究会アジェンダ', '議事録 (詳細)', '参考資料 (政府・関係団体)', '訓練資料', 'BCP用語集 (2012-13作成)', 'BCM運用手引書 (2013-14作成)', and '各種原紙'. On the right side of the interface, there is a '共有' (Shared) button.

共有
 研究会アジェンダ
 議事録 (詳細)
 参考資料 (政府・関係団体)
 訓練資料
 BCP用語集 (2012-13作成)
 BCM運用手引書 (2013-14作成)
 各種原紙

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2. 活動の目的

**BCM推進者として、
組織の事業継続パフォーマンス向上を図る。**

- ◆ **各社BCP/BCM活動の情報交換・共有**
- ◆ **BCP関連規定類の研究**
- ◆ **演習の実践と評価研究**

BCM推進者の主業務（例）

- **組織の方針に基づく年度活動計画の策定**
- **危機管理組織の体制確立・強化**
- **訓練及び演習の実施及び支援**
- **訓練結果の評価、及び組織の成熟度診断**
- **トップ報告（問題点・課題抽出）**
- **BCP見直し（維持・改善）**

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

3. 2014年度活動実績

回	活動日	参加メンバー数	
41回	4/18(金)	12名	全日空様 羽田危機管理センター見学
42回	4/22(火)	13名	同上
43回	5/22(木)	10名	見学感想、今年度の活動計画策定
44回	6/27(金)	8名	BCP評価のポイント
45回	7/17(木)	12名	演習に対する意見交換(10月実施)
46回	9/25(木)	13名	レスキューナウ様 見学
47回	10/23(木)	30名	演習実施(初動・事業継続)
48回	11/20(木)	13名	演習実施のポイント(プロセス解説)
49回	1/29(木)	8名	イノベーションフューチャーセンタ 見学 BCM成熟度診断の研究
50回	2/26(木)	9名	BCP策定の必要性
51回	3/26(木)	8名	危機管理組織の体制研究

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4. 主な活動結果

4-1. 全日空様 危機管理センター見学

※自社取り組みに大変参考になることが多くあった。
(人命を預かる企業としての姿勢に強く感銘した。)

◆AMC/OMC

- ・日々の運行管理(運行判断を社長からODに権限委譲)

◆実効性の追求

- ・継続的な訓練実施
- ・スターアライアンスGとして、ルールやマニュアル充実



※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4. 主な活動結果

◆COC(クライシスオペレーションセンター) 明確な危機管理体制

- ・ボタンひとつで危機管理要員が即時に集結
（3段階のレベルを設定）
- ・危機管理室の座席で役割決定（組織体制図を常時掲示）
- ・SATチーム（被災者のケア）、プレス専用室



※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4. 主な活動結果

4-2. レスキューナウ様 施設見学

**※事業継続に対する様々な施策が大変参考になった
自社でも参考にして取り入れて行きたい。**

◆提供サービス

- ・災害情報のメール配信
- ・全国の交通機関（鉄道、バス、フェリー）の稼働情報提供

◆オペレーションセンタ

- ・地震に強い地盤、一棟建て、自家発電、プロパンガス等
- ・ろう城可能な設備、石川県と東京での2センター化
- ・3交代、近隣への居住、緊急時には在宅勤務も可能
- ・社員に求められる資質 など

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4. 主な活動結果

4-3. 訓練(演習)実施

◆演習目的

メンバーに模擬訓練を体験してもらい、運営のポイントを把握し、自社の訓練(演習)に役立てる。

◆演習範囲

- **初動対応訓練**

地震発生直後～3時間の対策本部事務局の行動

- **事業継続訓練**

初動対応が一通り終息～48時間後の事業継続

◆想定企業

A社：中堅スーパー

B社：物流(運輸会社)

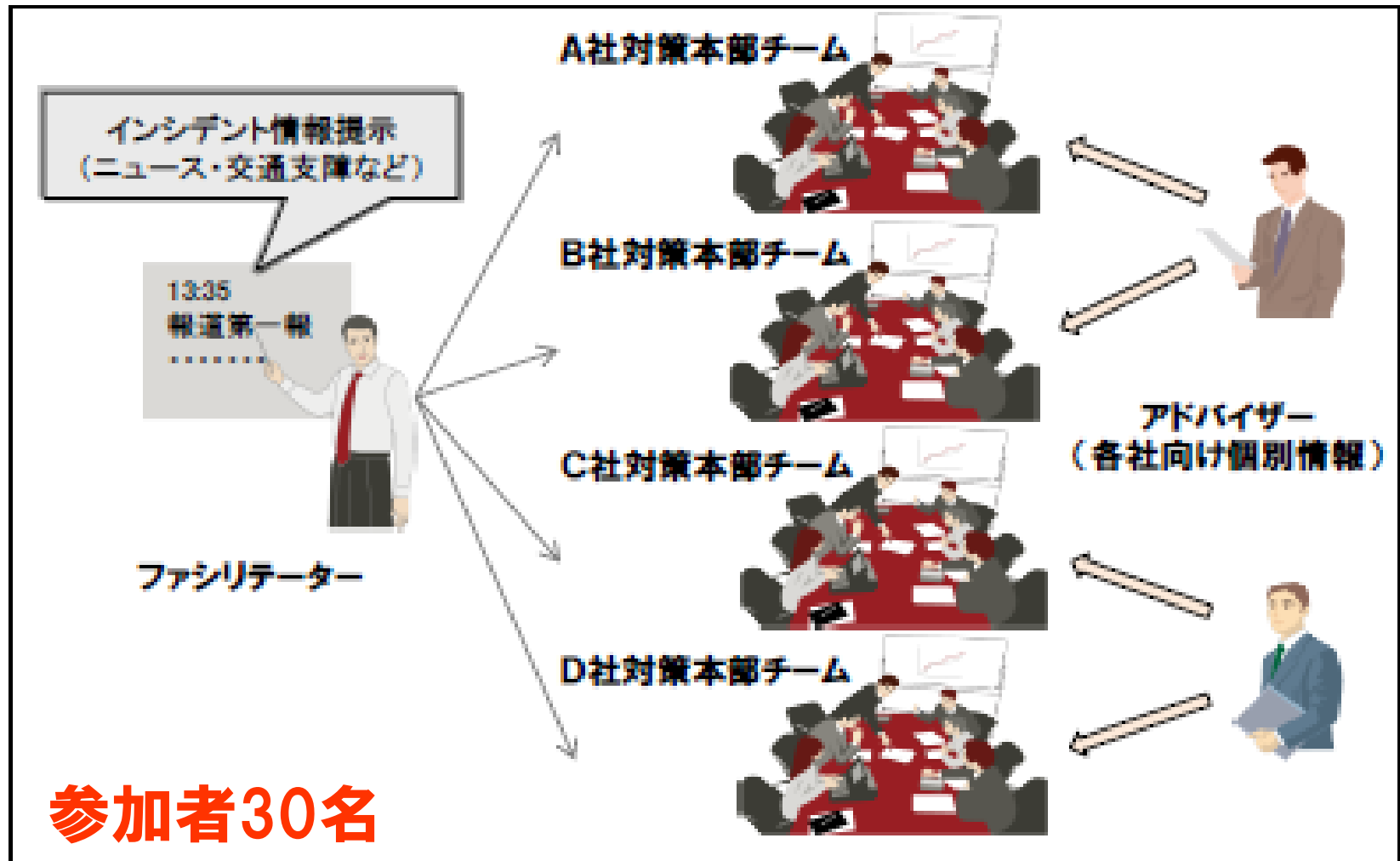
C社：食料品卸

D社：製造業(製パン)

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4. 主な活動結果

《訓練イメージ図》



※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

4. 主な活動結果

《参加者の所感》

- ◆ **正確な情報収集力とスピード感**が大事である。
柔軟な発想力を身につける。(普段の業務にも活かせる)
- ◆ **社会的責任と営利活動とのバランスに配慮**が必要である。
少ない情報の中での判断の難しさと重要性を再認識した。
- ◆ **ワークショップ形式の良さと限界の両面**を感じた。
訓練者に何を教え理解して貰うのか、しっかりとした目的を持ったファシリテートが重要である。
- ◆ **訓練手法や現場での進め方**が参考になった。
ファシリテータの対応が訓練者側に与える影響や効果を体験出来たので、自社訓練時に役立てたい。

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

5. 今年度の活動計画

回	活動日	参加メンバー数	
52回	4/16(木)	11名	昨年度実績と今年度活動方針
53回	5/28(木)	8名	演習立案検討、ICS組織の研究
54回	6/25(木)	8名	効果的な演習の進め方研究
55回	7/16(木)	12名	演習概要説明、ISO22398研究
56回	8/21・22日		南相馬市 復興状況視察
57回	9月		企業訪問(検討中)
58回	10月		演習①地震 (ファシリテータ実践・評価)
59回	11月		演習②洪水 (ファシリテータ実践・評価)
60回	12月		演習③噴火 (ファシリテータ実践・評価)
61回	1月		演習効果(実効性評価)研究
62回	2月		効果的な活動報告(トップ向け)研究
63回	3月		他研究会との交流会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

ご清聴ありがとうございました



特定非営利活動法人
事業継続推進機構
BCP維持管理研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation

Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。